



日本一の
おんせん県おおいた  味力も満載 みりよく

おんせん県おおいた 世界温泉地サミット

概要書

〈2018.3〉

開催趣旨

・政府は、「観光立国」の実現を目指して、特に訪日外国人旅行者数を2020年には4,000万人、2030年には6,000万人にする目標を設定。国を挙げて各種の施策を展開しており、観光振興は、今後の経済成長を支える大きな柱となる。本県も含めて、インバウンドは大幅に増加。また、2019年のラグビーワールドカップ日本開催や2020年東京オリンピック・パラリンピックなど、世界最高峰のイベントが予定され、今、世界が日本を注目している時でもある。

・日本には観光資源として、世界に誇る温泉資源・温泉文化を有している。また、海外にも数々の温泉地があり、療養や観光、エネルギーなどに活用されている。

日本も含め世界の温泉地は、将来に向けて、温泉資源の更なる活用と温泉地域の発展可能性という共通の課題を有している。

・世界の温泉地のトップが「日本一のおんせん県おおいた」に集い、温泉の活用策の情報交換や温泉地の更なる発展について議論する世界初の会議として、温泉地サミットを開催するもの。

正式名称

おんせん県おおいた  世界温泉地サミット

(International ONSEN  Summit — OITA prefecture, JAPAN)

開催概要

主 催	世界温泉地サミット実行委員会
後 援	(予定) 経済産業省、国土交通省・観光庁、環境省、外務省 等
開催日	平成30 (2018) 年5月25日 (金) ~27日 (日)
会 場	別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ
参加者	約500名 (海外招請自治体、全国温泉自治体関係者 等)

「おんせん県おおいた」世界温泉地サミット

大分県 「日本一のおんせん県おおいた」味力も満載」を
キャッチフレーズとしたツーリズム戦略の推進
(2012年～)



日本一のおんせん県おおいた 味力も満載





国	観光庁	観光立国の実現に向けた展開、特にインバウンドについて、2020年／4,000万人、2030年／6,000万人の訪日外国人旅行者の目標設定。 (「明日の日本を支える観光ビジョン」策定 2016年～)	JNTO 海外事務所を中心としたビジット・ジャパン事業への積極的な参画
	経産省	クールジャパン政策の展開、観光を我が国の基幹産業へ。日本での滞在・消費の拡大などインバウンドの増加を推進。(2010年～)	JETRO 等のネットワークを活用した海外自治体へのPR
	環境省	第1回 全国温泉地サミット (環境省主催2016年5月) 主題「現状と課題分析」	第2回 全国温泉地サミット (環境省2017年5月) 主題「温泉地活性化と熱資源」

九州 「温泉アイランド九州」をキャッチフレーズとした
海外誘客の取組 (2014年～)



別府市

第1回 別府ONSENアカデミア
(別府市主催2016年11月)
主題「インバウンド」

第2回 別府ONSENアカデミア
(別府市主催2017年11月)
主題「スポーツ&シニア」

おんせん県おおいた 世界温泉地サミット

テーマ (案)	主 題	世界の温泉地が拓く地域発展の可能性
	副 題	～温泉がつなぐ地域資源の多様な活用方法～
	趣 旨	<p>○ 人類は湧き出る温泉を様々な用途で利用し、日本においても湯治など病や傷を癒やすほか、景観や食を楽しむ温泉観光地が形成されてきた。</p> <p>○ 科学技術の発展により、食品や美容に用いられるほか、熱エネルギーや蒸気を発電に活用するなど、温泉資源の価値は年々高まっている。</p> <p>○ ONSEN・ガストロノミーなど新たな取組も始まり、世界各地の事例や、温泉のみならず、地域の景観や食・人などの地域資源をつなぎ多様な活用方法を議論し、更なる地域発展の可能性を模索する。</p>
	分科会	<p>1) 観 光 「ONSEN ツーリズムの新たな可能性」</p> <p>2) 医療・健康・美容 「健康寿命延伸と癒やしのための温泉活用の展望」</p> <p>3) エネルギー 「温泉の持続可能なエネルギーとしての利活用」</p>

「おんせん県おおいた」世界温泉地サミット」全体日程

2018年5月25日（金）

14:00 ~ 16:30

(環境省主催)
「第3回 全国温泉地サミット」
【会場】 ビーコンプラザ国際会議室
【参加】 全国温泉自治体首長(約150名)

18:00 ~ 20:00

合同レセプション
〔世界温泉地サミット（大分県）
全国温泉地サミット（環境省）〕
【会場】 杉乃井ホテル
【参加】 両サミット参加者(400名)
【備考】 県産食材メニュー提供
アトラクション「TAO」（予定）

5月26日（土）

9:00 ~ 12:00

■開会
・主催者あいさつ
・海外招請者紹介
Ⅰ.基調講演
Ⅱ.事例発表(1)(2)(3)

12:00 ~ 13:00

昼食（立食サロン）

13:00 ~ 16:00

Ⅲ.分科会
分科会① 観光
分科会② 医療・健康・美容
分科会③ エネルギー

16:00 ~ 17:00

休憩
(分科会コーディネーター総括準備)

17:00 ~ 18:00

Ⅳ.分科会総括・サミット宣言
■閉会

19:00 ~ 21:00

フェアウェル・ディナー
【会場】 ホテル白菊*関係者

5月27日（日）

エクスカーション

9:30~		9:00~	
① 「観光」コース	② 「医療・健康・美容」コース	③ 「エネルギー」コース	④ 「ONSEN・ガストロノミーウォーキング」コース(中津市)
(昼食)			
13:30		16:30	

↓

海外招請者等送迎
(駅、空港等)



関連事業企画①「世界温泉地観光物産展」於ビーコンプラザB1：コンベンションホール
 関連事業企画②「ONSEN・ガストロノミーウォーキング（26日：別府市、27日：中津市）」
 関連事業企画③「県内大学との連携による世界へのおんせん県PR」